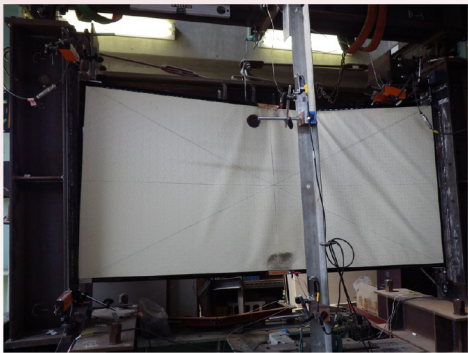


研究室概要: 建築構造学分野の特に鋼構造を中心とした耐震性能や地震被害などの研究にあわせて、地域・行政における地震防災活動の研究・及び実践を行っている。

産学連携が可能な研究テーマ:

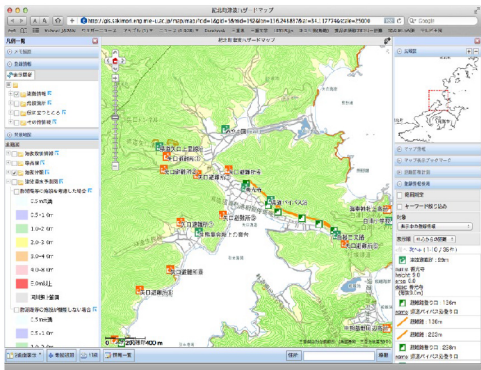
- 建築・土木構造物の性能評価・開発
- 地域・建築防災に関する研究
- 住宅の耐震補強方法と、簡便な耐震性能評価法に関する研究



建具型耐震要素の開発実験



鉄骨構造高力ボルト接合部の実験



WebGISを用いたハザードマップ

准教授 川口 淳

- 既存低層住宅における耐震安全性に関するデバイスの開発
- 超薄肉鋼板を用いた住宅用構造部材・耐震補強部材の開発
- 既存建築物・工作物の耐震安全性の診断
- 環境付加が小さい軟弱地盤に対応した簡易基礎の開発研究
- GISを用いた地震災害ハザードマップの作成に関する基礎的研究
- 住民主動の防災・減災活動の推進に関する実践的研究
- 初等・中等教育機関における防災教育のあり方に関する基礎的研究
- 地方自治体における防災施策立案に関する基礎的研究
- 企業におけるBCPおよび減災対策立案に関する実践的研究
- 防災・減災活動に資する災害リスクの可視化に関する研究
- ドローンおよび360° カメラを活用した災害対応システムの開発に関する研究